

サービスサポート終了製品のご案内

2020年10月1日時点

本資料は、船舶に使用される航海機器のサービスサポート終了に関する情報をご案内するものです。
下表に、サービスサポート終了の対象製品、サポート終了時期および代替製品を記載しています。

本資料では、将来的にサービスサポート終了となる製品についてもご案内しておりますので
製品保守計画のご参考としていただけますようお願い申し上げます。

なお、一般社団法人日本船用工業会（航海計器部会）による航海機器・無線通信機器 保守ガイドラインに基づき、
サービスサポートについては生産終了後 原則 10 年を目処とし、それ以降は可能な限り継続させていただきます。
また、消耗品についてはサービスサポート終了後であっても一定期間供給します。
サービスサポートの継続について弊社として最大限の努力をしておりますが、部品在庫がなく交換用部品の入手が
困難な場合などには期日より前にサービスサポートができなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

下表に示す対象製品はいずれも生産終了から 10 年を経過し、現在では部品供給が困難となったものです。
誠に恐縮ではありますがご理解賜りますようお願い申し上げます。

(注) 受注停止製品に関するご案内については、別資料「受注停止製品のご案内」を参照ください。

製品	機種	最終出荷年 (経過年数)	部品供給終了時期	代替製品
ジャイロコンパス	D1/D3	1987年 (33年)	2016年9月末	CMZ900
ジャイロコンパス	CMZ100/200/300	1986年 (34年)	2016年9月末	CMZ900
ジャイロコンパス	CMZ250X/300X	1997年 (23年)	2016年9月末	CMZ900
ジャイロコンパス	CMZ50	1999年 (21年)	2017年9月末	CMZ900
ジャイロコンパス	CNZ500	2002年 (18年)	2023年9月末	CMZ900
オートパイロット	IPS2/IPS2B/IPS3 IPS5、PT7	1985年 (35年)	2018年9月末	PT900
オートパイロット	PT10	1984年 (36年)	2018年9月末	PT900
オートパイロット	PT11/21	1989年 (31年)	2018年9月末	PT900
オートパイロット	PT100/PT200	1999年 (21年)	2023年9月末	PT900
電磁ログ	EML12/13/15	1986年 (34年)	2017年9月末	EML900
電磁ログ	EML112	1989年 (31年)	2017年9月末	EML900
電磁ログ	EML201	1999年 (21年)	2023年9月末	EML900
コースレコーダ	KR207/KR208	2001年 (19年)	2023年9月末	MKR101A/MDR290
チャートプロッタ	SPL1000	1992年 (28年)	2023年9月末	SPL2000
ECDIS	NCS5000	2003年 (17年)	2016年9月末	なし
GPSコンパス	GHS700	2004年 (16年)	2016年9月末	なし

上表にて部品供給が終了している機種については、早急に換装などの対応をご検討願います。
ジャイロコンパス、オートパイロット、電磁ログ、コースレコーダ、チャートプロッタについては
後継機種がございますので、それらへの換装をご検討いただけますようお願いいたします。
後継機種、換装の詳細につきましては、最寄りの弊社営業/サービス拠点あるいは販売/サービス代理店まで
お問い合わせください。